

その結果、勞働組合法は其の事を得ず、畢竟調停法及暴威取締法通過し実施せられたるに在った。(機関紙八十五号八十九号八十九号)

十五日より三日間に渉り、陸軍省、造兵廠、兵器本廠、商工省、製鐵所長官及總務部長、大藏省、專賣局等を歴訪し、行過改善実施促進の運動を爲した当局、與へた言明は當時機関紙に掲載した通りである。

(機関紙八十九号)

大蔵省の言明は其の目的を規程の改訂は二月二十六日附を以て公表し、其の解傳三當の増額も不充分下り既に実施されてゐる。其の増額も其の要望であつた治安警察法第十七条は七月一日から施行され、其の権限も認められた。(機関紙八十九号)

八月六日附省令に於て陸軍職工規則の一部を改訂した、其の解傳三當の増額も其の要望であつた治安警察法第十七条は七月一日から施行され、其の権限も認められた。(機関紙八十九号)

有本、角、... (機関紙百一十号及百二十号)

陸軍共済組合規則を八月十六日附官報を以て改訂、發表せられた。これは大正九年以来の要求であつたが發表の結果は了想外の改善であつた。二三遺憾を有す。其の改訂は今後の運動に待たぬ外は、一層の努力を要する。(機関紙百三號)

共済組合対策の全官業勞働總聯合を目的とする全官業勞働組合共済組合対策協議會は海軍聯盟主催で舞鶴で開催されたが本同盟からは左の九名が出席した。

西浦宇吉、河村保太郎、藤田寛十郎、辻井安太郎